

## 新年度予算及び組織改正等に関する説明（議事録）

1. 日 時：令和7年2月12日（水） 18：30～19：20

2. 場 所：都市局 701 会議室

3. 出席者：

（市）都市局総務課長、係長 他1名

（組合）市職都市計画支部：支部長、書記次長、会計

4. 議 題：新年度予算及び組織改正等に関する説明

5. 発言内容

（市）お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。

さて、本日は令和7年度の「予算編成方針」、「主要施策」、「組織改正」について説明させていただきます。

～予算編成方針、主要施策は資料確認のうえ、組織改正を主に説明～

組織改正の対外的な解禁は、予算編成とあわせまして、2月17日（水）の解禁を予定しております。それまでは本日の内容について、取り扱いにご注意いただきますようお願いいたします。

説明は以上となります。ご質問等ございましたらお伺いします。

（市職都計支部）

新都市で減員となっている数の合計を教えてください。

（市）職制で言いますと、部長級△1、課長級△4、係長級△4（うち1名は建設局移管）となっています。

（市職都計支部）

都市局だけではなく全体の話となりますが、男性の育休取得率の高まり等も影響し、全市的に人材不足が続いています。人を増やすことが難しいということも理解していますが、代替の会計年度任用職員では、かえって教える手間が取られるといったこと考えられます。即戦力が欲しい状況の中、残っている職員の量的・精神的な負担にもつながってくると思います。

精神的な不安を抱えている場合、内部には相談しづらく、外部に相談したいと考える職員が一定数いると思います。先日の安全衛生委員会の中でも発言しましたが、厚生課が外部相談窓口の予約が取れない状況であることを把握していないことにショックを受けました。制度をつくるだけでなく、中身も充実させた人にやさしい組織であるよう、適切な対応をお願いします。

また、新都市の再編も本当の事務の見直しが伝わっていない部分があると感じています。トップダウンで話が進み、仕事の中身が追いついていないことがあるのではないのでしょうか。現場の職員の声を大事にしていきたいと思います。

（市）仰っていただいた内容は、我々が懸念している点と全く同じです。特に人員不足

の点では、やめる仕事を考えるように指示がおりている一方で、実際に現場の職員からすると増えている仕事も当然あると思いますので、管理職を通じて本当に辞めていい仕事の精査が必要と考えています。また、最近では退職する職員も多いと感じています。公務員ならではの魅力を追求し、やりがいを持って働ける仕事であるようにしていく必要があると考えています。

新都市の体制については、定数を増やすことは難しい状況ですが、状況をみながら人材派遣など、あらゆる手段を講じて対策を検討していきたいと考えています。

(市職都計支部)

西神整備事務所の担当者は、4月1日には一旦どこかに吸収される形になるのでしょうか。

(市) 4月1日時点では、基本的には内陸・臨海振興課へ集約される形となり、20日に再度、担当異動で発令となる予定です。

(市職都計支部)

西神整備事務所での勤務は3月31日まで行う必要があるのですが、本庁に集約されるに伴い、机の異動等は、業務に影響のないようお願いしたいと思います。

(市) 業務に支障のないよう調整いたします。

(市職都計支部)

書類は西神整備事務所のガレージへ移動作業も進めていますが、ずっと置いておけるものなのでしょうか。

(市) ガレージは、西神整備事務所に付随して建設されているものであるため、西神整備事務所が閉鎖されることを考えると、ずっとそのまま置いておくことは難しいのではないかと考えており、追って検討していく必要があると考えています。

(市職都計支部)

内陸・臨海振興課と産業団地整備課の執務室は、追加で執務室を借りる予定ではなく、国際ビルの中の既存のスペースで完結する形になるのでしょうか。

(市) 三宮国際ビルでは9階が新都市フロアになっているため、レイアウト変更を行って既存のスペースを利用いただく想定です。

(市職都計支部)

産業団地整備課については、現場から遠くなると思います。また、西神整備事務所管理していた土地が残る箇所もあるため、引き続き、機動性が求められる場面も多いと思います。公用車については、必要分を確保できるようお願いしたいと思います。

(市) 必要な分の公用車は確保したいと考えております。

以上